

## 第17回

## 保健福祉機器展 H.C.R.'90

## 全国社会福祉協議会、保健福祉広報協会主催のH.C.R.へ

1990(平成2)年11月1日～3日

東京都立産業貿易センター(浜松町)

- 車いすはこれまで介護施設や病院などで使用されていたスタンダードなものから、用途にあわせた室内用、スポーツ用など、機能性やデザイン性が高められたものが出展されはじめ、また国内自動車メーカーがはじめて出展
- わが国で点字が使われて100年目を迎え、瞬きでキー操作を印字するワープロ、点字印字機器、意思電動装置、電話機などの電気通信関連、コミュニケーション機器などの開発研究が進められ、出展も増えた
- 出展企業からの負担軽減の要望を受け、会期を3日間(搬入・設営日を含めると5日間)へと変更、第17回から保健福祉広報協会と全国社会福祉協議会の共催となり、事務局は保健福祉広報協会が担うことになった



[第17回 ポスター]

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

来場者数 13,500人

出展社数 126社

同センター4・5階展示場にて開催



▶ 株価暴落(バブル崩壊)

▶ Americans with Disabilities Act of 1990 (ADA法、障害のあるアメリカ人法) が連邦法として制定